

日本語ボランティア研修会が開催されました

西隅政勝(日本語教室部会)

日本語ボランティアの指導力ブラッシュアップを目的とする2024年度第2回日本語ボランティア研修会が11月27日(水)に開催されました。

第2回目は「学習者の生活に密着した課題解決につながる具体的な活動方法を知る、考える」をメインテーマに、第1回目と同じく吉田聖子先生に講師を務めていただきました。日本語ボランティア養成講座受講中の9名全員を含め合計38名が参加しました。

研修会は前回と同様、同じ曜日に活動している人たちを中心に6、7名のグループに分けて行われました。最初に「学習者の生活に密着した課題解決」を考える際は、学習者の背景・状況を知り、かつ学習者とコミュニケーションを深めること、それには相手に自分の事がある程度知ってもらう必要がある、か

ら始まり、日本語で「文字が読める」とはどのようなことかなどのテーマで進められました。

その後、前回の研修会でのアンケート内容からテーマを絞り、年少者関連(児童・生徒への対応のポイントと教材の紹介他)、ことば(何が正しい日本語なのか他)、各ケース(日本語能力試験を扱うことになった時の学習の進め方と、それに適したテキストの例などの紹介他)、活動方法(マンツーマンと小グループ制のメリットとデメリット他)、運営(学習活動だけでなく、効果的な部会の運営方法について、他地域の事例他)など、吉田聖子先生から貴重な意見や経験をもとに話していただきました。

参加者は熱心に討議・話し合い発言し、時のたつのも忘れるほど大変有意義な研修会でした。



サンロード津田沼6階大会議室で行われた研修会